

Go Change ! Go Innovation !!

地域の課題を解決する財源の創出
~まちを持続可能にするエネルギー~



**VISIONARY
POWER**

ヴィジョナリーパワー株式会社

ヴィジョナリーパワー株式会社
代表取締役 CEO 戸田達昭

自己紹介（とだ たつあき です）

◆戸田達昭（とだ たつあき）静岡県藤枝市 藤枝北高等学校 システム化学科 出身
平成20年3月

山梨大学 大学院卒医学工学総合教育部 修士課程 生命工学専攻 修了

◆やくわり

シナプテック株式会社 代表取締役 兼 CEO

Move Innovation 株式会社 取締役

株式会社オウルテス 取締役

イノベーションポート株式会社 取締役 兼 CFO（2017年6月から）

株式会社イノバステラ 監査役（2017年7月から）

ヴィジョナリーパワー株式会社 代表取締役 兼 CEO（2017年11月から）

有限会社ブリジット 代表取締役（2017年12月から）

株式会社コークッキング 社外取締役（2018年2月から）

株式会社耳勉 取締役（2018年6月から）

株式会社クツログ 取締役（2018年10月から）

インキュベーションポートやまがた株式会社 社外取締役（2019年3月から）

株式会社アルステクネ・イノベーション 取締役 兼 CMO（2019年4月から）

ワインきのご株式会社 取締役（2019年4月から）

加地コーポレーション株式会社 常務取締役（2020年7月から）

株式会社スクーミー 取締役 CMO兼CFO（2020年10月から）

やまなしの翼プロジェクト 代表

Smart Frontier KOFU 代表

インキュベーションマネージャー（山梨県）

一般社団法人Mt.Fuji イノベーションエンジン 理事 兼 事務局長

甲府市中心市街地ストリート再生事業 実行委員長

第六期 文部科学省 中央教育審議会生涯学習分科会委員

山梨県青少年問題協議会委員

KAKEHASHIプロジェクト 山梨県代表

日野春學舎『ブリッジスクール』 理事 兼 講師

山梨県立博物館『みんなでつくる博物館協議会』 委員

山梨大学 非常勤講師『キャリアデザイン I』『ベンチャービジネス論』

山形大学 客員准教授『地域連携起業家育成教育（EDGE-NEXT）』

山形県立産業技術短期大学 非常勤講師

FM Fuji ラジオDJ『Start Up YAMANASHI』

やまなし大使

など



戸田達昭（とだ たつあき）

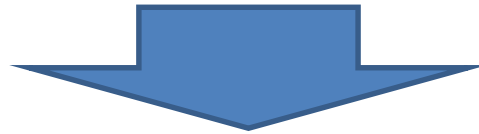
シナプテック株式会社

代表取締役

1983年 静岡県藤枝市生まれ。山梨大学大学院在学中に起業した山梨県初の学生起業家。卒業後にバイオベンチャー企業「シナプテック株式会社」を設立し、代表取締役に就任。一方で産学官民協働による地域づくりに取り組み、第6期中央教育審議会生涯学習分科会委員をはじめ、教育関連機関や地域市民団体の代表や委員を務める。また起業・創業の分野に力を注いでおり、アクセラレーターとしても活動中。

WHY? これからの山梨を支え、力強く導いていくためには、

創業報県（創業して県に報いる）まちづくり、
人材育成、文化振興、公共福祉の充実が必須。



一方で“どのような活動”をするにも、財源の確保がカギとなる。

《その財源をどうやって生むのか》

着目点は、垂れ流しているエネルギー費の流出を止めること。

“おおむね年間 1,000 億円の電力費”

この流出を留めて、地域内に資金を循環させる。

戦略的投資の財源とする。

その為に私たちは、

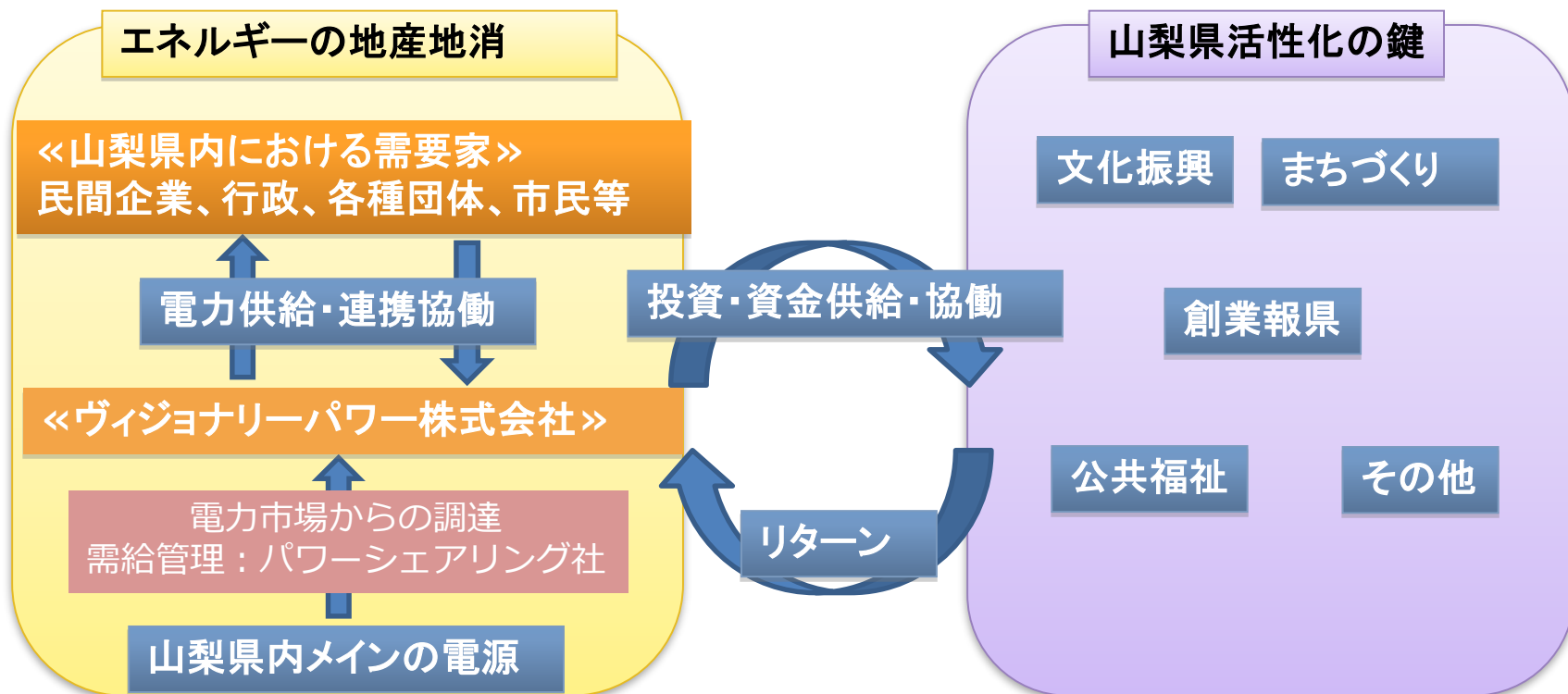
各種課題解決に資する財源を生み出す

新電力（地域新電力と言ったりします）

ヴィジヨナリーパワーを作りました。



VISIONARY
POWER
ヴィジヨナリーパワー株式会社



※山梨県内のソーラー等の発電所から東電経由で購入し、地域内に販売することで、地産地消率100%を目指す。

地域経済の循環、再投資とリターンの好循環を創出

創業報県にかかるエコシステムの構築



起業家・新規事業創出を支援する一般社団法人 Mt.Fuji イノベーションエンジンや
大学や各種支援団体との協働によって新たな人材を発見・創出・育成し、
私たちビジョナリーパワーが資金供給・投資を行います。

○金融機関への影響

○クライアントごとの
柔軟な財源の構築



賛同して下さっている皆さま！！

株主

上原 重樹	大木 貴之	小田切 一哉
志村 和也	杉山 歩	高野 孫左工門
竹野 幹男	戸田 達昭	長澤 重俊
長谷部 条	広瀬 匠海	古屋 光司
保坂 壮一	保坂 東吾	

有限会社峡南環境サービス

株式会社日医工山梨

富士観光開発株式会社

やまなし新事業応援投資事業有限責任組合

(五十音順 2020年5月現在)

早川町 小売電気事業者 町教委 地域活性化へ連携協定



協定書を掲げるヴィジヨナリーパワーの戸田達昭社長（中央）、辻一幸町長（左）ら
＝早川町役場

小売電気事業の「ヴィジヨナリーパワー」（甲府市丸の内1丁目）と早川町、町教委はこのほど、地域活性化に向けた連携協定を締結した。

協定によると、3者で連携し、再生可能エネルギーの普及や次世代を担う子どもへの教育支援、移住促進、起業支援などに取り組むとしている。

同社は町と電気需給契約を締結し、本年度から町内の早川南小や早川北小などに電力を供給している。同社によると、各施設でこれまでにかかっていた電気料金の一部を町の財源として還元する仕組みになっていて、協定で掲げた事業の推進などに充てられるという。

峡南

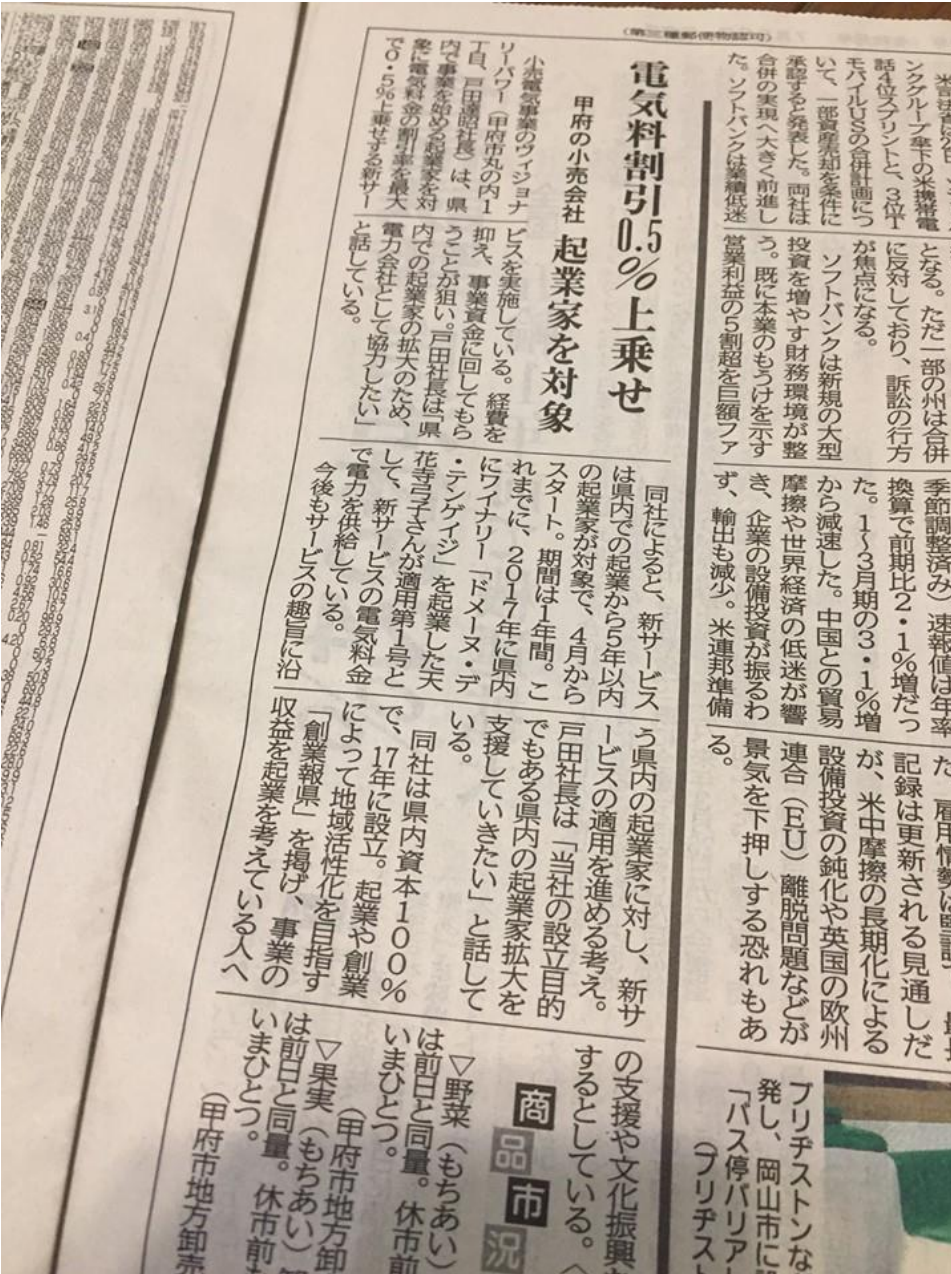
一 諒 義
治 治
小林 遠西

(0556)22-5431、5432
FAX 22-1797

町役場で締結式を行い、戸田達昭社長、辻一幸町長、佐野正昭教育長が協定書に署名した。戸田社長は取材に「県内で経済が循環する仕組みをつくる第一歩になる」と話している。

削減額相当分を教育委員会に寄付しています。

起業家を対象に、
割引プランを作成・実施
起業創業の促進を！！



VISIONARY
POWER

ヴィジョナリーパワー株式会社

ビジョナリーパワーの取り組み

with 早川町・早川町教育委員会

2019年3月25日、早川町・早川町教育委員会と連携協定を締結しました。

内容は、流出するエネルギー費を削減し、再生エネの普及と地産地消を進めることや、次世代を担う子どもたちをよりよい環境で育てるための教育事業を推進、支援することなどです。

早川町内の小中学校3校に、電力の切り替え後も切り替え前と同様の単価で供給し、切り替えによって本来発生する差額分（削減金額）をビジョナリーパワーで留保し、早川町の少子化対策事業に充てるという仕組みを構築しました。

Mt.Fuji イノベーションキャンプ実行委員会と山梨県が主催の起業・創業を促す取り組みである「MT.FUJI INNOVATION CAMP」を後援しています。



with 山梨クィーンビーズ

2020年2月6日、一般社団法人山梨クィーンビーズバスケットボールクラブと覚書を締結しました。

内容は、ビジョナリーパワーが供給する電気プラン「QB Power」を創設し、QB Power を使う需要家からの売り上げの一部をビジョナリーパワーが山梨クィーンビーズに寄付し、支援するというものです。

Wリーグ（バスケットボール女子日本リーグ）への出場には毎年莫大な費用を要します。

運営にかかる財源を確保するため、電気料金の一部を山梨クィーンビーズへの支援枠（切り替えによって本来発生する削減額分）として設けることで、QB Power を使う人なら誰でも手軽に応援できる仕組みを構築しました。

with フードバンク山梨

2020年4月24日、認定NPO法人フードバンク山梨と覚書を締結しました。

内容は、ビジョナリーパワーが供給する電気プラン「フードバンクでんき（FBでんき）」を創設し、FBでんきを使う需要家からの売り上げの一部をビジョナリーパワーがフードバンク山梨に寄付し、支援するというものです。フードバンクの活動には食品の支援はもちろんのこと、資金的な支援も必要です。財源確保のために、電気料金の一部をフードバンク山梨への支援枠（切り替えによって本来発生する削減額分）として設けることで、FBでんきを使う人なら誰でも手軽に支援できる仕組みを構築しました。



一般社団法人 Mt.Fuji イノベーションエンジンと山梨県が主催の山梨県起業チャレンジ事業「Y-NEXT」では、共催としてメンタリングをはじめ、コンテスト運営に携わっています。



S U S T I C E



削減額相当分を様々な取り組みに活用しています。

何かあればいつでもお問い合わせください！

メールアドレス : toda@vpower.co.jp

Twitterアカウント : 「tatsuakiwing」

LINEアカウント : 「tatsuakiwing」

さあ、いこう！！

今日からでも、世界は変えられる！